



2020年3月期 第3四半期 決算説明資料

2020年2月12日
AI inside 株式会社

ミッション・ビジョン

ミッション

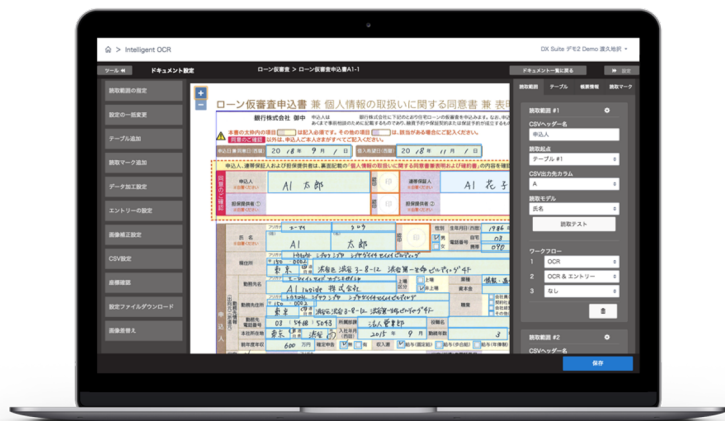
**世界中の人・物にAIを届け
豊かな未来社会に貢献する**

ビジョン

AI inside X

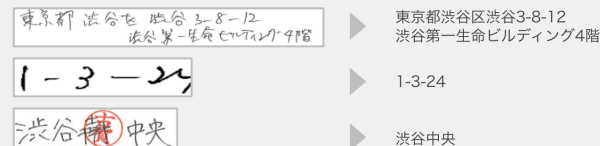
「X = 様々な環境」に溶け込むAIを実装し、誰もが特別な意識をすることなくAIを使える、その恩恵を受けられる、といった社会を目指しています。

製品 : DX Suite



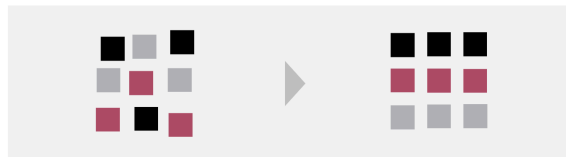
Intelligent OCR (基本サービス)

手書き、活字、FAX、写真で撮った書類まで、あらゆる書類を、高精度でデジタルデータ化します。



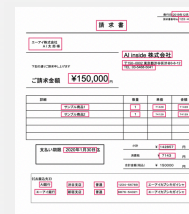
Elastic Sorter (オプション)

書類の仕分けも、AIで自動仕分けします。



Multi Form (オプション)

レイアウトが無数にある帳票でも、設定することなく、AIが自動で読みたい項目を抽出し、読み取ります。



請求元会社名: AI Inside 株式会社
請求元住所: 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-8-12
請求元TEL: 03-5468-5041
請求先会社名: エーアイ株式会社
合計金額税込: 150000
消費税: 7143
タイトル: 請求書
発行日: 2019年12月31日
請求書番号: 123-4567
請求期日: 2020年1月30日
銀行名: AI銀行、エーアイ銀行
支店名: 渋谷支店、新宿支店
口座種別: 普通、普通
口座番号: 1234-56789、9876-54321
口座名義: エーアイカブシキカイシャ、エーアイカブ
シキカイシャ
合計金額税抜: 142857

提供方法

DX Suite はクラウドサービス以外にも、クラウドにアクセスすることなくユーザの元で処理を行えるオンプレミスサービスも提供しています。LGWAN（庁内LAN）向けサービスでは、地方公共団体の働き方改革サポートを推進します。

1. DX Suite クラウド版

AI inside Cloud



インターネット / VPN / 専用線



帳票やテキストデータ

ユーザ環境

2. DX Suite オンプレミス版

AI inside Cube



LAN



帳票やテキストデータ

ユーザ環境

3. DX Suite 地方公共団体向け

株式会社エヌ・ティ・ティ・データと協業提供

行政専用のネットワーク内データセンター

AI inside Cube ※



LGWAN ※



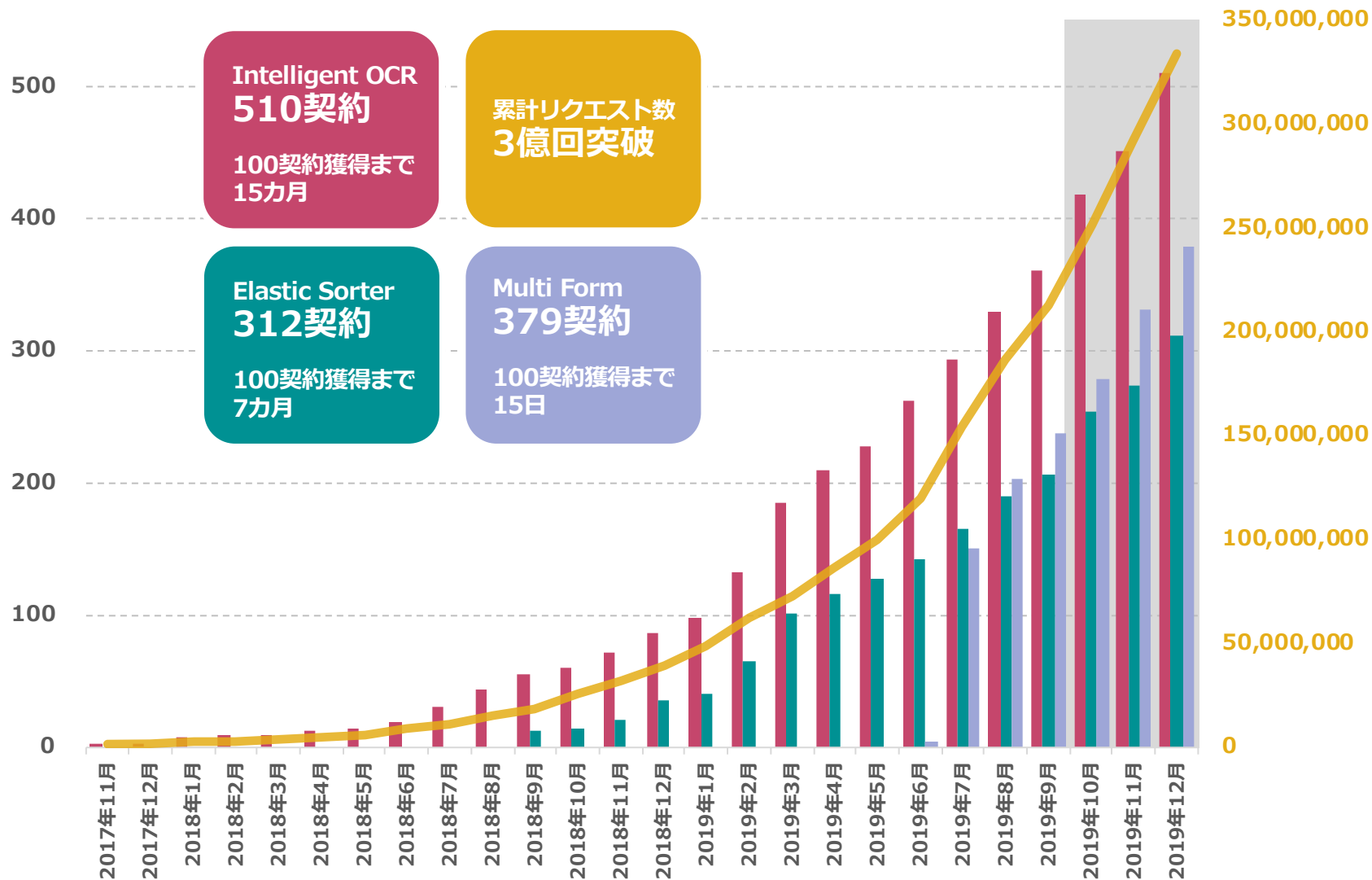
帳票やテキストデータ

地方自治体ユーザ環境

※地方公共団体の組織内ネットワーク（庁内LAN）

ユーザの増加傾向

(契約)



2020年3月期 第3四半期 業績概要

単位：百万円

	2019年3月期	2020年3月期 第3四半期累計	2020年3月期 上場時公表の業績予想	進捗率
売上高	445	1,061	1,335	79.4%
営業利益又は営業損失	-181	299	211	141.9%
経常利益又は経常損失	-182	279	193	144.1%
当期純利益又は当期純損失	-183	277	191	144.9%

2020年3月期 業績予想の修正

単位：百万円

	2020年3月期 上場時公表の業績予想	2020年3月期 修正後業績予想	増減額	増減率
売上高	1,335	1,526	190	14.3%
営業利益	211	333	122	57.9%
経常利益	193	310	116	60.2%
当期純利益	191	348	156	81.9%

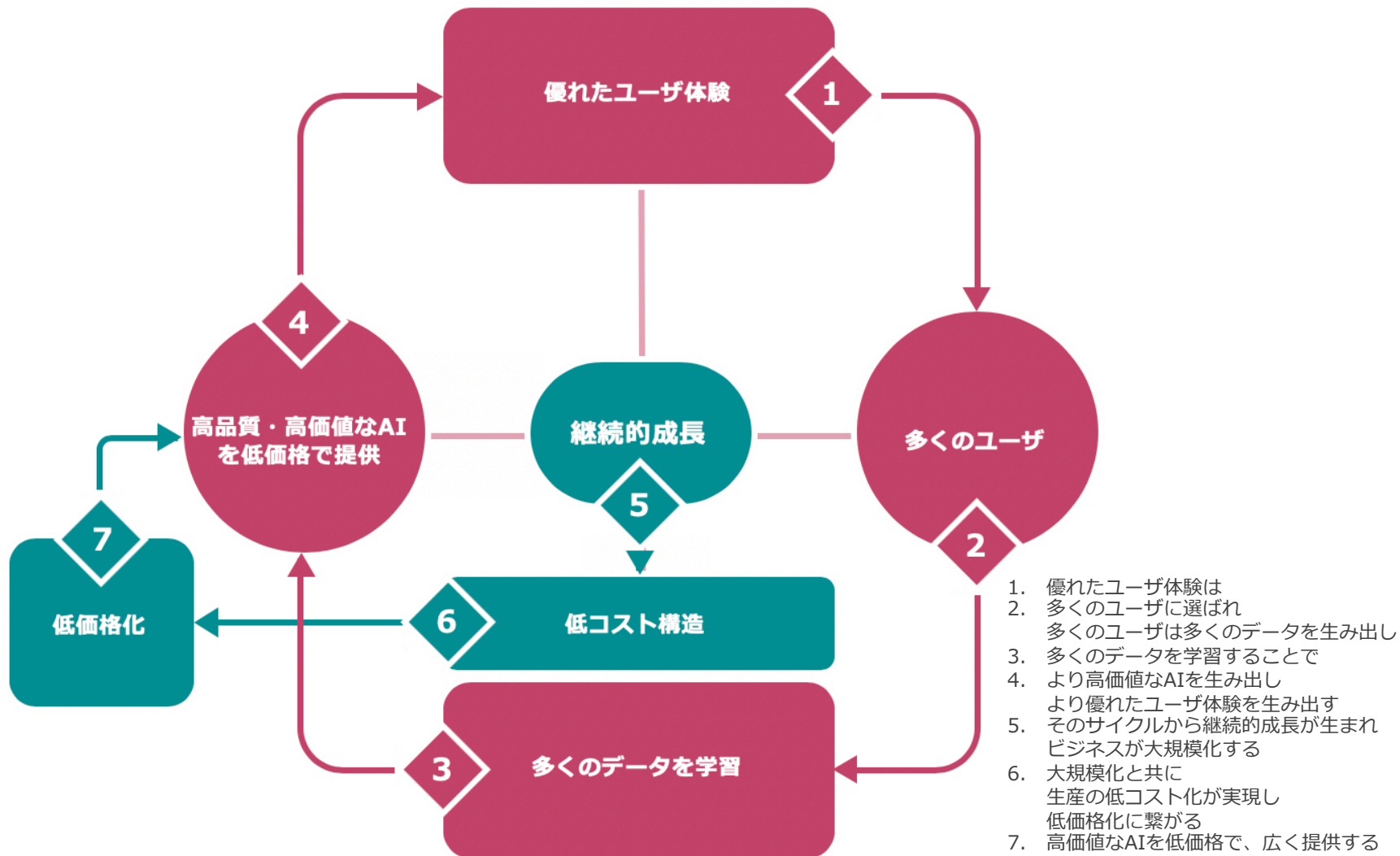
経営指標

		2019年3月期	2020年3月期 第3四半期累計
売上（単位：百万円）		445	1,061
	セリング型売上	347	629
	リカーリング型売上	97	431
利用数			
	DX Suite（単位：契約）	10→185 (純増+175)	185→510 (純増+325)
	AI inside Cube（単位：台）	-	0→24 (純増+24)
ARR per User（単位：百万円）		0.98	1.65
チャーンレート 平均		0.73%	0.53%
原価率		18.90%	8.73%

- ・ LGWAN（庁内LAN）向けDX Suite は、LGWANデータセンターに「AI inside Cube」を設置し、複数の地方公共団体の共同利用を推進しております。
- ・ 2019年3月期ARR per Userは「リカーリング売上 ÷ DX Suite 対象期間平均契約数」で算出しています。
- ・ 2020年3月期第3四半期ARR per Userは「リカーリング売上 ÷ DX Suite 対象期間平均契約数 × (12/9)」で算出しています。
- ・ チャーンレート（解約率）：既存契約の月額課金額に占める、解約に伴い減少した月額課金額の割合であります。

ビジネスの根幹となる好循環サイクル

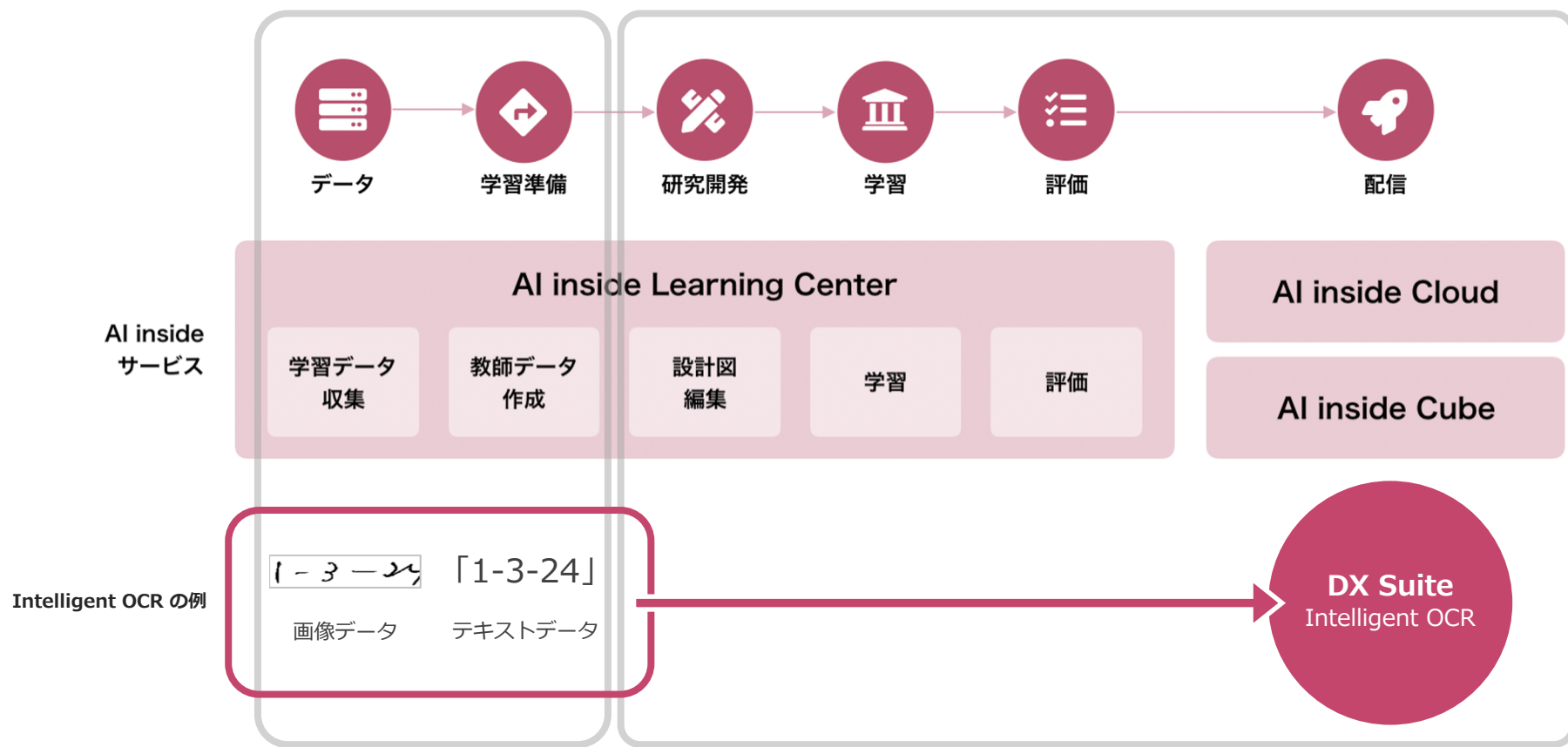
- ・当社はAIを高価格で提供する企業ではありません。
- ・当社は高価値なAIを低価格で、広く提供する企業です。



1. 優れたユーザ体験は
2. 多くのユーザーに選ばれ
多くのユーザーは多くのデータを生み出し
3. 多くのデータを学習することで
4. より高価値なAIを生み出し
より優れたユーザ体験を生み出す
そのサイクルから継続的成長が生まれ
ビジネスが大規模化する
5. 大規模化と共に
生産の低コスト化が実現し
低価格化に繋がる
6. 低価格化に繋がる
7. 高価値なAIを低価格で、広く提供する

学習基盤AI inside Learning Center について

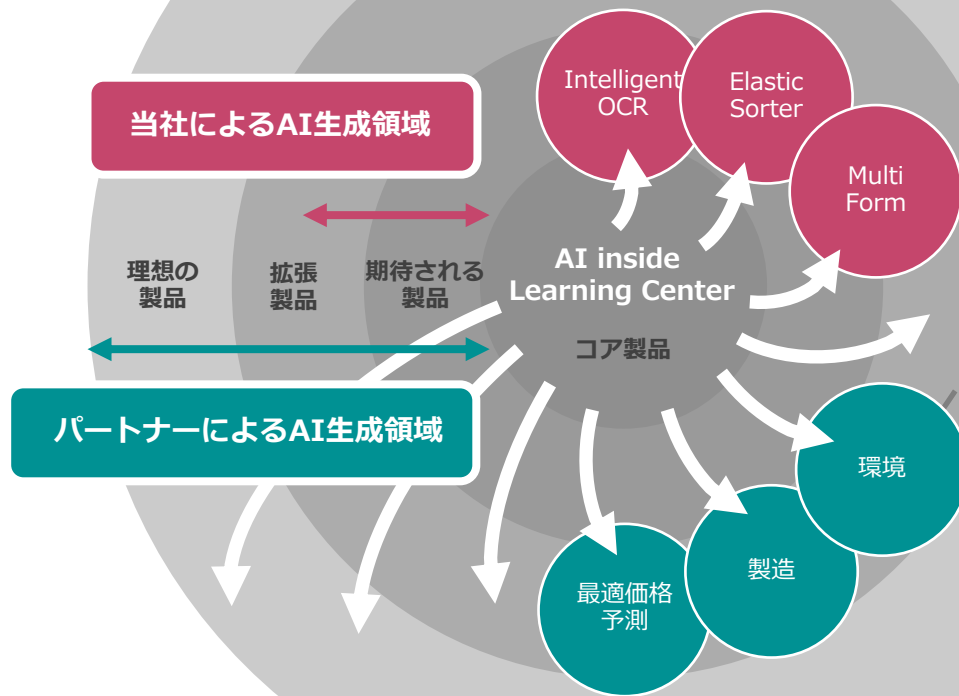
- ・ AI inside Learning Center は、AI開発におけるステップを網羅した社内システムです。
- ・ データの管理から、AIの自動生成・配信まで、開発者でなくても簡単な操作で実行できます。
- ・ AI-OCR以外のAIも自動生成することができます。



学習アーキテクチャの元、自動で学習・評価が行われる。

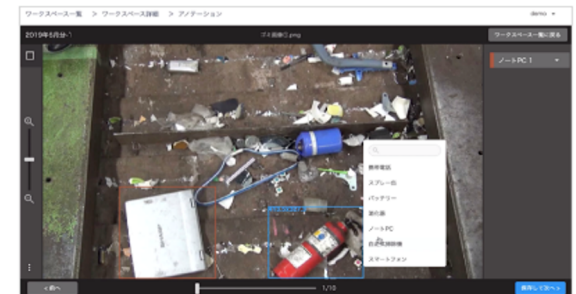
プラットフォーム戦略による事業拡大イメージ

当社のコアテクノロジーである「AI inside Learning Center」は、自社利用にとどまらず、ユーザに利用していただく方針です。当社がひとつひとつの業界に入り込んで、要件定義やプログラミングを行ってAIを“開発”するのではなく、多くの業界のプロフェッショナルであるユーザに、必要とされているAIを自動生成いただくことで、DX Suite は、すべてのAIを利用できるスーパーアプリを目指します。



事例

ゴミ処理場での危険物検知AIをパートナーが「AI inside Learning Center」を利用して生成。



様々な危険物についてAIを教育しているところ

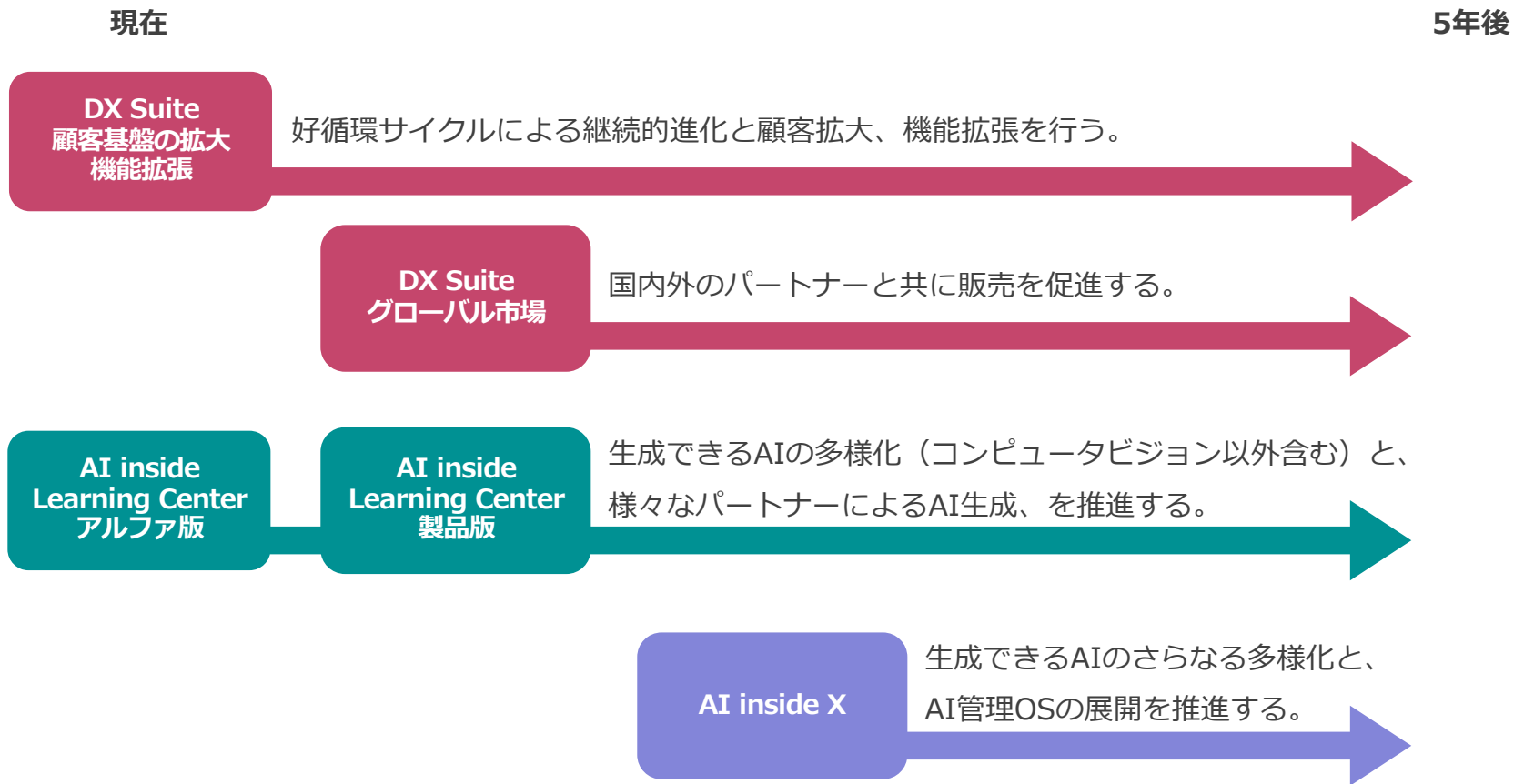


生成したAIファンクションを、AI inside Computing Engine で動かしているところ

ロードマップ

AI inside は、グローバル市場で

すべてのAIの学習と推論のプラットフォームを目指します。



将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。